

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●K. ティータン騎手がJRA初勝利をあげる

7月30日(土)の1回札幌1日・第6レースではホーリーフルーツが1着となり、同馬に騎乗したカリス・ティータン騎手(香港)はJRA初勝利(24戦目)をあげました。

●田中健騎手がJRA通算100勝を達成

7月31日(日)の2回小倉2日・第5レースではテイエムヒッタマゲが1着となり、同馬に騎乗した田中健騎手(栗東・フリー)は、現役85人目となるJRA通算100勝(2161戦目)を達成しました。

●C. ルメール騎手がJRA年間100勝を達成

7月31日(日)の1回札幌2日・第9レースとしておこなわれた北辰特別ではケンホファヴァルトが1着となり、同馬に騎乗したクリストフルメール騎手(栗東・フリー)は、2年連続2回目となるJRA年間100勝を達成しました。本年の年間100勝達成は戸崎圭太騎手に続く2人目で、史上9位のスピード達成となりました。

●ソリタリーキングの競走馬登録抹消

2012年東海テレビ杯東海S(GII)などの勝ち馬ソリタリーキング(牡9歳/栗東・石坂正厩舎)は、7月29日(金)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績26戦7勝・地方18戦2勝で、今後は種牡馬となる予定ですが、繋養先は未定です。

●チェッキーノが故障

2016年サンケイスポーツ賞フローラS(GII)の勝ち馬で、優駿牝馬(オークス/GI)では2着となったチェッキーノ(牝3歳/美浦・藤沢和雄厩舎)は、左前浅屈腱炎を発症していることが判明しました。休養期間については未定です。

●2016年上半年期JPNサラブレッドランキング発表

今年上半期(1月1日から7月31日)の『JPNサラブレッドランキング』暫定レーティングが発表されました(単位はポンド)。各部門のトップは、3歳牡馬が東京優駿(日本ダービー)勝ち馬マカヒキ(121)、3歳牝馬が桜花賞のジュエラー、優駿牝馬(オークス)のシンハライト、NHKマイルカップのメジャーエンブレムの3頭(112)、3歳ダートはベルモントS3着のラニ(115)。4歳以上では、牡馬がイスパーン賞圧勝のエイシンヒカリ(129)、牝馬が宝塚記念を勝ったマリアライト(116)、ダートが帝王賞を制したコパノリッキー(118)となっています。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ブービー人気のストーンリバーが重賞制覇【各地の主要2歳重賞】

ブリーダーズゴールドジュニアC(8月4日、門別、1600^円)は、3番手から4コーナー手前で抜け出した8番人気の伏兵ストーンリバー(牡、父ホワイトマズル)が後続を半馬身振り切って優勝。2戦2勝で1番人気に推されたエニークラブスは7着に敗れました。

●盛岡芝のせきれい賞はパーティメーカー(浦和)が競り勝つ

せきれい賞(7月31日、盛岡、芝2400^円)は、中団から3、4コーナー中間で一気に先頭に立った6番人気のパーティメーカー(牡4歳、父パイロ)が、同じ浦和からの遠征馬ビームライフルとの競り合いをハナ差で制しています。

●8月11日のブリーダーズゴールドCで連覇を狙うアムールブリエ

ブリーダーズゴールドC(JpnIII、門別、2000^円)は、牝馬同士なら57^{キロ}でも昨年の覇者アムールブリエが最有力、以下ビービーバーレル、タイニードンサー、ティンバレス、ノットフォーマルまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●C. L. ハーシュS～ステラーウインドがビホルダーの連勝止める

米G1のクレメントL.ハーシュS(3歳上牝、ダート8.5^分)は7月30日にデルマー競馬場で行われ、G1・10勝のビホルダー(6歳、父ヘニーヒューズ)の連勝が「8」で途切れる波乱となりました。逃げるビホルダーを2番手でマークした2番人気のステラーウインド(4歳、父カーリン)が4コーナーで並びかけると、直線での追い比べを $\frac{1}{2}$ 馬身制して優勝。勝利騎手V. エスピノーザ。これで10戦6勝。G1は2勝目ですが、こちらも昨年の米ベスト3歳牝馬に選出された名牝です。

●アイルランドのマインディング、ナッソーSでG1・6勝目

英国夏の風物詩グッドウッド・フェスティバル(7月26日～30日)の最終日に行われたナッソーS(3歳上牝、芝9^分192^分＝約1986^円)は、断然人気のマインディング(3歳、父ガリレオ)が残り300^円で外から先頭に立つと、クイーンズトラストに1馬身 $\frac{1}{4}$ の差をつけて快勝しました。これで10戦7勝。G1・6勝には英1000ギニー、同オークスが含まれています。勝利騎手R. ムーア、調教師A. オブライエン(愛)。